

議事録

件名	川崎市港湾局民間活用事業者選定評価委員会
日時	令和7年8月5日（火） 10:00～11:40
場所	川崎市役所本庁舎305会議室
出席者	渡部委員長、鷺津委員（zoom）、五嶋委員、伊丹委員（zoom）、丸尾委員
事務局 （所管課）	川崎市港湾局 【川崎港管理センター港湾管理課】赤羽根課長、高橋担当係長、中岡職員 【川崎港管理センター港営課】小倉担当課長、岩切課長補佐、岡部主任、富田職員 【港湾振興部庶務課】吉岡課長、高野課長補佐、古谷職員、山内職員
傍聴者 （公開）	なし
議題	川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園指定管理業務の令和6年度評価について 川崎港コンテナターミナル関連施設指定管理業務の令和6年度評価について 川崎港コンテナターミナル関連施設指定管理業務の総括評価について

事務局 （吉岡庶務課長）	（各委員紹介） （委嘱及び任期確認） （資料の確認） （指定管理者との利害関係がないことを確認） 川崎市港湾局民間活用事業者選定評価委員会を開催いたします。 （委員出席者が定足数に達しており、本委員会が成立していることを確認） （委員長の選出を実施） （本委員会を公開会議として、会議録を作成することを確認） （評価シートの見方について説明）
渡部委員長	それでは、審議に入ります。 川崎市港湾振興会館（以下、マリエン）及び東扇島中公園の評価シートについて審議していただきます。年度評価の内容については所管課から説明をお願いします。
赤羽根港湾管理課長	（川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園の評価シートについて説明。）
渡部委員長	それでは、評価シートの内容について、御意見・御質問等はございますでしょうか。 …私の方から指名をさせていただきます。会計面で、伊丹委員の方から御意見をいただきたいと思います。いかがでしょうか。
伊丹委員	全体評価のうち、収支計画・実績について3項目いずれも妥当な評価だと思います。利用者数が増える取組を色々な角度で行っているため評価できます。また、この評価につ

	いては収支に反映させるのではなく、利用者満足度・サービス向上に反映していることも含め、収入計画・実績については「3」という評価は妥当な評価と考えております。
渡部委員長	ありがとうございました。それでは、運動施設の観点から丸尾委員、いかがでしょうか。
丸尾委員	テニスコートの利用件数がなぜ減ったのか疑問だったのですが、説明いただいたのでよくわかりました。気になった点としては、説明時に何度かありました熱中症に関連して、テニス、ビーチバレーは屋外運動ですが、温度計の設置はされているのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	マリエン内にはありますが、当該施設のテニス・ビーチバレーコート内には設置していないと記憶しております。
丸尾委員	資料10の定期作業リストにも点検業務の記載がなかったのですが、授業や部活動を行う中で暑さ指数をチェックすることは、スポーツ庁でも示されています。来年度以降になるかもしれませんが、屋外で安全に運動できるよい目安になるのではないのでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	貴重な御意見ありがとうございます。そちらについては、一度持ち帰り指定管理者と共有をさせていただいて、改善に繋げていきたいと思っております。
渡部委員長	続いて総合的な観点から鷺津委員、御意見いただければと思うのですが、いかがでしょうか。
鷺津委員	インフラの整備について、古くなっても大切に使う姿勢から、事業者を評価すべきかと考えます。これは過年度も申し上げていた点ですが、その意向を汲み取って業務改善を「4」としたのは非常に素晴らしいことだと思います。このように、必ずしも大きな成果を上げるだけではなく、日々の業務をしっかりと行っていることを自治体が評価していると示すのは大事なことだと思います。また、日々の集客に少しずつ努力されている状況も含めて、評価されている点でとてもよいと思います。
渡部委員長	ありがとうございました。続いて、五嶋委員から総合的な市民の立場で御意見いただければと思います。
五嶋委員	評価への意見としては同様の意見であり、資料6の事業報告を拝見しても地道に色々なイベントを実施して工夫していると思います。富士見公園のテニスコート付近を散歩した際、熱中症対策で夜に家族で利用しているのを見かけました。今年もすでに暑いため、熱中症対策での利用キャンセルについて、今後もどのように対応していくのか教えてください。
赤羽根港湾管理課長	川崎マリエンのテニスコートにはしっかりと休憩できる場所がなく、屋根の設置も収支

渡部委員長	のコストから直ぐには難しいため、キャンセル料への対応はもちろんのこと、夜の利用などの運用面において検討していきたいと思います。 ありがとうございました。 最後に私の方からですが、今回はまず利用者が増加しており、収支もプラスになっていることから、運営について努力していることが分かります。その一方で物価高や人件費の増加がある中で、適切に支出が行われたかという点です。収支計画・実績にあるように計画時に想定できなかったインフラが今後も続く可能性があるため、柔軟に対応していただき、収支の均衡を合わせるためにな理な運営を行わないようにしていただきたいが、その点についてはいかがでしょうか。
赤羽根港湾管理課長	資料８に記載のとおり、予め締結した協定につきまして、リスク分担というところで指定管理者側と定めております。御指摘いただいた物価変動のリスクについては、今後も指定管理者と密接な会議を行い、よりよい選択を行っていきたいと考えております。
渡部委員長	分かりました。ぜひ、そのような柔軟に対応していただきければと思います。 また、２点目につきまして施設が老朽化していく中で今回は修繕費が若干マイナスとなっていますが、今後も予想できない修繕で場合によっては大きな支出が強いられた際の対応についてお伺いしたいと思います。
赤羽根港湾管理課長	マリエン本体について、大規模な施設はまちづくり局と連携して川崎市が長期的な修繕を行う予定です。また、その他の修繕につきましても、指定管理者では賄えきれない部分については、日々の話し合いを行っているため、不備が見つかった際に内容に応じて個別具体的に検討して対応していきます。
渡部委員長	分かりました。ぜひ、適切な管理・修繕を行っていただければと思います。 他に御意見等ある方はいらっしゃいますでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	それでは、評価案についてですけれども、適切な評価であるものとして所管課案を了承することよろしいでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	はい、どうもありがとうございました。 それでは、川崎市港湾振興会館及び東扇島中公園の評価案については了承とします。本決定は、「事業者選定等に関する手続き要綱」の第１２条に基づき、事務局より港湾局長へ通知いたしますがよろしいでしょうか。

	(異存が無い様子を確認。)
渡部委員長	ありがとうございます。 では引き続いて、川崎港コンテナターミナル（関連施設）の年度評価及び総括評価について所管課から説明をお願いいたします。
小倉港営課担当課長	(川崎港コンテナターミナル関連施設の評価シート等について説明。)
渡部委員長	それでは川崎港コンテナターミナル関連施設の管理運営の評価について、意見交換をしたいと思います。まずは、評価シートの内容について御意見、御質問はございますでしょうか。 …それでは、会計専門の立場から伊丹委員の方から御意見をいただきたいと思います。よろしくお願いします。
伊丹委員	いくつか質問をさせていただきます。まず、昨年度に一度値下げをされたとありますが、具体的にどのくらい値下げをされたのでしょうか。
小倉港営課担当課長	二分の一にいたしました。令和6年9月1日から適用しておりまして、利用料金を一律、条例料金の二分の一としました。
伊丹委員	かなり思い切った値下げを行いましたね。分かりました。 もう1点お伺いしたいのですが、資料2の収支状況等確認シートについて、納付金のところですが予算ベースで比較するとほぼ変わらないのですが、提案額と比較すると予算額がかなり下がっていますが、なぜでしょうか。
小倉港営課担当課長	主になんですが、電気料金の高騰分を織り込みましたが、現状として予想より高騰がなかったというところになります。
伊丹委員	分かりました。ありがとうございます。 今、お伺いしたことを踏まえて収支計画・実績についての評価については、値下げをしたことを踏まえて妥当かと思います。 一方で納付金については提案額で事業者が選定されたことを考えると、同額を受け取るべきだったのかと思いますが…。ただ、評価については問題ないと思います。
渡部委員長	貴重な御指摘ありがとうございました。 続いて総合的な評価観点から鷺津委員、御意見いただければと思いますが、いかがでしょうか。
鷺津委員	取扱量も増えており、電気料金の値上がりについても上手に対処されていることを含め、非常に真面目で真摯に取り組んでいる事業者であるため、そのパフォーマンスを評

渡部委員長	価している点から全く問題ないかと思います。 また、資料16にありました今後の見通しについて、見直しの機会を逸するおそれがあることから次期指定期間は5年間ということでしたが、他の港湾ではスマート化への投資もしていると聞いており、長い目で見て投資をするという点から港湾計画は長期的な視点が必要なため、少し気になりました。 ありがとうございました。指定期間5年というところで、これまでは他の計画との整合性を踏まえて細かめに行ってきたのに対し、これを若干長期に戻すことにはなりますが、今ありました御意見のように、より長い期間も視野に入れて考える必要はあるのかなと思います。ただ、こちらに関して役割分担が重要になってくると思いますので、市として指定管理者として、それぞれ長期的にやるべきことの整合性を調整していただければと思います。 貴重な御意見ありがとうございました。それでは、続いて五嶋委員から市民の立場で御意見いただければと思います。
五嶋委員	事故の報告等もなく、先を見越した対応をされていて、積極的かつ迅速な取組を行っていると感じました。会議が密に行われており、数字の上でも回数的に細かく載っているのも、そういった下地が重なって迅速な対応に繋がっているのだと思います。
渡部委員長	ありがとうございました。では続いて、丸尾委員から御意見いただければと思います。
丸尾委員	自分の分野と絡めてですが、最近の屋外運動で、熱中症と併せてセンシティブな問題となるのが、落雷による事故になります。全国でも毎年、数件の屋外運動時の事故が起きているのですが、港における雷鳴時の対応について、組織管理から読み取れなかったのも、お伺できればと思います。
小倉港営課担当課長	管理者は気象情報を敏感にチェックしており、仮に落雷情報が覚知された場合には必要に応じてターミナルの建物内に従業員、関係者をすぐに退避させる措置をとることになると考えております。幸いにも近年、そういったことはないのですが、今後も体制については確認していきたいと思います。
渡部委員長	ありがとうございました。 最後に私の方からですが、まず年度評価については取扱量や収支がほぼ均衡ということで、運営努力としてはなされていると思います。 その一方で、価格を下げるということは一時的な効果はあるが、持続させるとなると更に下げることであり、収益に大きな問題になります。そのためには、サービスの向上など、ポートセールのような価格以外の付加価値をつける必要があります。利用者の意見を吸い取り、改善ができるような体制が整えられれば、より良く、差別化にも繋がるかと思います。 また、収支についても電気代の高騰が予算より下回るなどしたが、やはり人件費につ

	ては最低賃金の増加が予想されるため、今後は労働市場を踏まえて予算としてある程度確保する必要があると考えます。その上で、収支均衡ができるような観点も必要かと思います。 続いて総括評価についてですが、ある程度の長い期間の中でバンプール供用開始や新しい施設が増えたという中でオペレーションが安定的に行えているという点で、非常に高く評価はできると考えています。また、保守・維持管理についても老朽化へ柔軟に対応し、安定的な運営が行えるようにしていくことは重要な観点だと思います。 加えて、昨今地球温暖化による高潮被害の増加、先日の津波による被害という点で、港湾の危機管理について教えていただければと思うのですが、いかがでしょうか。
小倉港営課担当課長	例えばですが、台風が来るという情報があった際には、台風対策会議を随時開催いたしまして、ターミナルオペレータ含め、台風の規模や経路によって、必要な対策を行う体制となっております。
渡部委員長	分かりました。港湾で働く方の安全は第一ですので、オペレーション含め今後も危機管理への体制は進めていただければと思います。 また、鷺津委員から御指摘がありましたが、次期の指定管理についても重要な案件かと思えます。指定対象の一部変更や指定期間を変更すること、公募にて選定を進めることなど、鷺津委員からも期間については御指摘があったように、妥当性があるのか、市と指定管理者の間での役割分担をしっかりと明記していただければと思います。 また、対象地域の除外についても、ふ頭用地を市の直営にて管理していくということで、一体的な管理が有効であるということである程度の妥当性はあるのかなと考えるところです。 また、公募に関しても申請できる者が限られるというところではありますが、共同事業体の形態で、安定的な運営が見込まれるような、ノウハウのある業者を選んでいけるように今後もきちんと計画を立てていってもらえればと思います。 その他に御意見等ある方はいらっしゃいますでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	それでは、評価案についてですけれども、適切な評価であるものとして所管課案を了承することよろしいでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	はい。それでは、川崎港コンテナターミナル（関連施設）の評価案については了承とします。本決定は、「事業者選定等に関する手続き要綱」の第１２条に基づき、事務局より港湾局長へ通知いたしますがよろしいでしょうか。 (異存が無い様子を確認。)

渡部委員長	はい。その他、委員の皆様から意見等はございますでしょうか。 (各委員からの発言なし)
渡部委員長	はい、ありがとうございます。 以上で本日の議事を終了いたします。長時間に渡り皆様には議事進行に御協力いただき、誠にありがとうございました。 ここで事務局に進行をお返しします。
事務局 (吉岡庶務課長)	渡部委員長、誠にありがとうございました。 本日の議事録作成のため、後日事務局から案を送付させていただきますので御確認をよろしくお願いいたします。長時間にわたり、御審議賜りまして誠にありがとうございました。なお、次回開催につきましては、本年10月頃に川崎港コンテナターミナル関連施設の次期指定管理予定者の選定委員会開催を予定しております。委員の皆様におかれましては、引き続きよろしくお願いいたします。 これをもちまして、川崎市港湾局民間活用事業者選定評価委員会を終了とさせていただきます。 お疲れ様でございました。 以上